

京都府学校農業クラブ連盟大会

7月27日(水)にガレリア亀岡で、京都府学校農業クラブ連盟大会が行われました。この大会には、京都府内の農業科のある10校から農業クラブ員約150名が参加し、日頃の研究の成果や自身の農業に対する想いを発表しました。綾部高校からはプロジェクト発表に2組、意見発表に3名が参加し、緊張しながらも、最後まで一生懸命取り組んでいました。その結果、意見発表とプロジェクト発表それぞれの部門で優秀賞を受賞しました。

優秀賞

意見発表 III類 ヒューマンサービスの部
「ひまわりで繋がる想い」
農業科 3年 松田大河さん

プロジェクト発表 II類 開発・保全・創造の部
「農業が環境に与える影響について
～プラスチック被覆肥料皮膜殻の実態～」
農芸化学科 3年 神内希良々さん 藤 柚桜さん
青柳志季さん
2年 荒賀健太さん
園芸科 3年 堀川紗希さん



由良川キャンパス体験セミナー

8月5日(金)に由良川キャンパス体験セミナーを行い、中学生と保護者合わせて102名の参加がありました。3学科の体験実習、分析化学部発表、授業体験をしてもらいました。農業科では農業機械の操作の体験、園芸科ではミズナ・チンゲンサイの収穫と調製、スイカの試食、そして農芸化学科では絞り出しクッキー作りを行いました。分析化学部の発表では、京都府学校農業クラブ府連盟大会で発表した環境についてのプロジェクト発表と「由良川レンジャー」として地元小学校などで実施している環境の出前授業の再現を行いました。授業体験では、「ほんとうに美味しい野菜って??」というテーマで野菜の見分け方について学習しました。

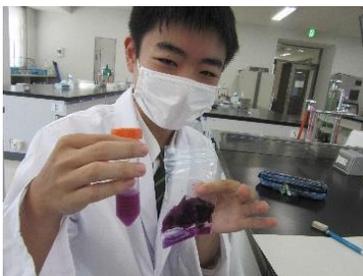


参加した中学生からは、「普段できないさまざまな体験ができて良かった。」「農業のことをもっと知りたいと思った。」と感想が寄せられました。保護者の方からも、「多くのことが学べる魅力的な学校だと思った。」と好評でした。

次回の学校公開 10月16日(日)午前
ご参加お待ちしております!

高大連携事業

8月19日（金）に高大連携事業として、農芸化学科1年生が京都先端科学大学に行き、高校の枠を超えた学びを体験しました。京都先端科学大学の井口博之氏を講師として、「植物色素の不思議な現象を見る～科学を技術に転換～」と題して紫キャベツを用いた実験を行いました。



参加した生徒からは、「一つの色素から沢山の色に変化していく様子が興味深かった。」「今回学んだことをこれからの授業にも役立てたい。」との感想があり、意欲的な様子でした。

農業情報処理競技会 開催

8月9日（火）、本校を会場に令和4年度京都府学校農業クラブ連盟農業情報処理競技会が行われました。

京都府内の農業高生が集い、表計算問題、考察文書問題及び情報知識を求める問題など情報処理に関する知識技能を競い合いました。結果、綾部高校から出場した生徒、5人全員が入賞することができました。放課後、コツコツと練習を積み重ねた努力の成果が発揮されました。



優秀賞

園芸科	2年	小川	楓さん
農芸化学科	3年	田谷	綺理さん
農芸化学科	3年	藤	柚桜さん
農芸化学科	1年	小林	佑凧さん
農芸化学科	1年	長嶋	美紅さん



取得可能な資格一覧

- ◆危険物取扱者（丙種、乙種第4類）
- ◆毒物劇物取扱者
- ◆ポイラー取扱者
- ◆日本農業技術検定
- ◆小型フォークリフト免許
- ◆小型車両系建設機械免許
- ◆初級バイオ技術者
- ◆文書デザイン検定
- ◆情報処理技能検定
- ◆パソコンスピード認定
- ◆プレゼンテーション作成検定
- ◆日本語ワープロ検定
- ◆食品衛生責任者
- ◆色彩検定
- ◆日本漢字能力検定
- ◆実用英語技能検定

